



こども としょかんだより

瀬戸内町立図書館(瀬戸内町古仁屋 1283-17)



ちょうりつとしょかん 10 がつはっこう



にわ
☆お庭だより☆

- 最近、朝夕がとても涼しくなってきました。暑くもなく、寒くもないので、ゆっくりと読書を楽しむことができますと思います。
- 10月27日から11月9日までの二週間は秋の「読書週間」となっていますので、よい本をたくさん選んで読みましょう。

新着図書(新しく入った本)

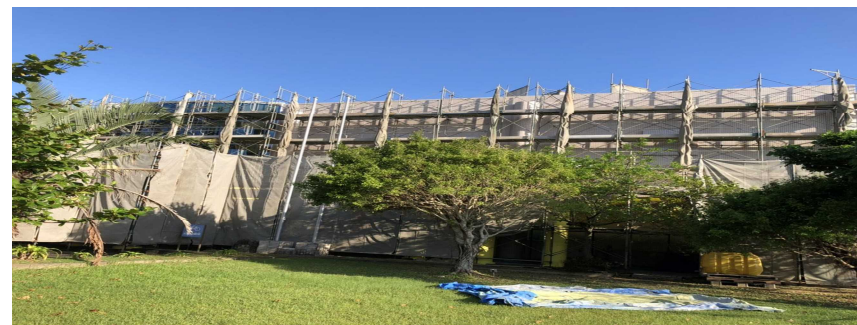


おすすめの本



☆今月のイチオシ!☆

『魔女のうらないグミ』 草野 あきこ/作
弟のリュウタに大切なキーホルダーを亡くされて怒ったタケルは、リュウタが嫌がることばかりでてくる『うらないグミ』をつくりました。リュウタが箱をふると「病院にいくよ」というグミが出てきて…。



図書館の工事もうすぐ終わります。新しくなった図書館へ皆さん来てくださいね。

秋の夜はなぜ長い?

「秋の夜長」という言葉のように、秋の夜は長く感じられます。秋分の日を過ぎると日の出の時刻はだんだんと遅くなり、日の入りの時刻もだんだんと早くなるので、夜の時間が長くなります。しかし、まだテレビやラジオなどがなかったころは、夕ご飯を食べると、することもなく後は寝るだけという生活でした。そのため、秋が深まり、夜の時間がだんだんと長くなってくると、実際の長さよりずっと長く感じられたのかもしれません。

(ものしり事典365 日より)